

公衆衛生学・大学院セミナー

「グローバルヘルス概論」

- 日本の公衆衛生を世界に、日本の公衆衛生を世界基準で -

2014年10月23日(木) 14:00-16:00
臨床研究棟 6階階段横セミナー室

なかに ひろき
演者 中谷 比呂樹先生

世界保健機関 (WHO) 事務局長補
(エイズ・結核・マラリア・熱帯病担当)



国際保健は大きな変貌を遂げようとしています。

三大感染症は減少に転じ、多くの国々が低所得国から中所得国に発展し、疾病と年齢構造が変わってきました。昭和30年代から40年代の我が国の高度成長期のような状況を思い浮かべていただければ良いでしょう。

国内保健と国際保健のアジェンダが再度一致してきたのです。一方、繋がりあう世界の健康危機管理は、エボラ出血熱の制圧のように緊急の課題です。このセミナーでは、以下の点に触れながら、ダイナミックに展開をするグローバルヘルスの概要を分かりやすく説明します。

※ 参加ご希望の方は下記からお申し込みください。

連絡先：大阪大学医学系研究科公衆衛生学
e-mail：mscep@pbhel.med.osaka-u.ac.jp
TEL：06-6879-3912